

診療ガイドブック刷新

新たになん診療版も発行



医師の専門性や各診療科の診療内容・検査実績・治療成績など、最新の内容に刷新した「診療ガイドブック2018」

診断や治療を行う「腎臓内科」、上肢の痛みや障害などに対応する専門外来「肩・肘・手の外科センター」など、新たな診療科・センターについて詳しく紹介している。

さらに、24時間全科オンコール体制で対応する救急診療科についても紹介。西胆振管内の病院や診療所(かかりつけ医)、歯科、薬局、介護事業所などを結んだ情報連携基盤を構築するため、室蘭市医師会などが進めている「地域医療介護ネットワーク」の説明も掲載している。

A4判、全56ページ。5千部作成し来院者らに配布している。前田病院長は「安心感と信頼感を持つて診療を受けていただくため、地域医療の羅針盤として、パンフレットが皆さんのお役に立てれば」と話している。

問い合わせは同病院、電話0143・44局4650番へ。(松岡秀宜)

績などをまとめた。

同病院は、医師が最新のがん治療などを解説し、室蘭民報に連載された記事「がん治療の今」を一冊にまとめた市民向けパンフレットを発行。冊子としてまとめて医療情報を紹介することが、市民らの好評を博したため、昨年7月には「診療ガイドブック2017」

も発行した。

その上で本年度は「日進月歩の診断・治療に対応するため」(同病院)と、「がん診療ハンドブック2018」を新たに発行。さらに「診療ガイドブック」についても、最新の情勢に対応するため内容を刷新した。

「診療ガイドブック2018」は、腎臓疾患の

製鉄記念室蘭病院(前田征洋病院長)は、「診療ガイドブック2018」を作成した。本年度は新たに医師19人が着任したことを受けて、2017版を刷新した。「地域の皆さまにより安心して受診していただくために」をテーマに、医師の専門性や各診療科の診療内容・検査実績・治療成